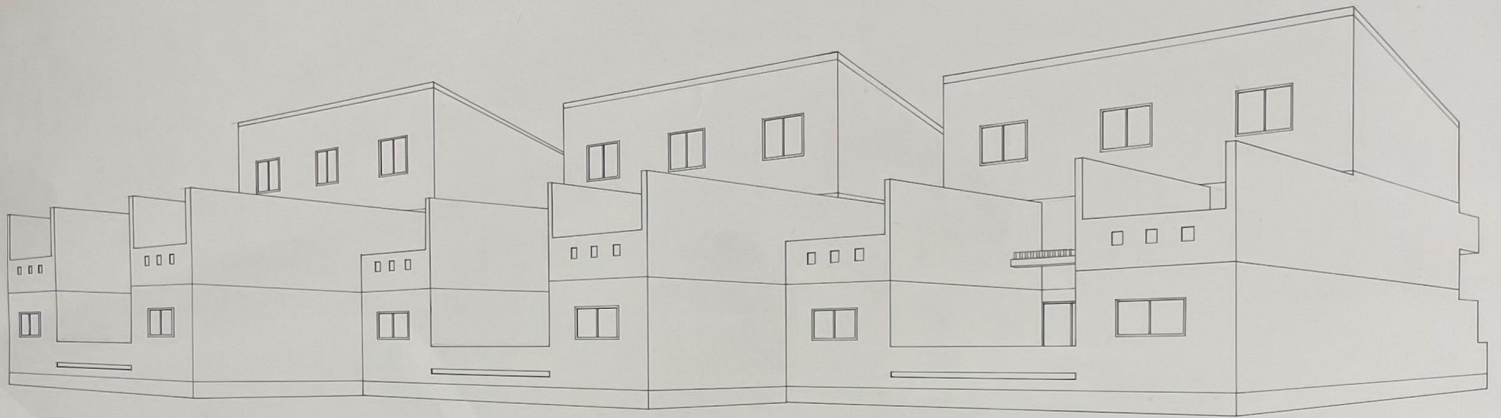


春風駘蕩



令和2年度卒業設計

建築科3年

我妻 海羽

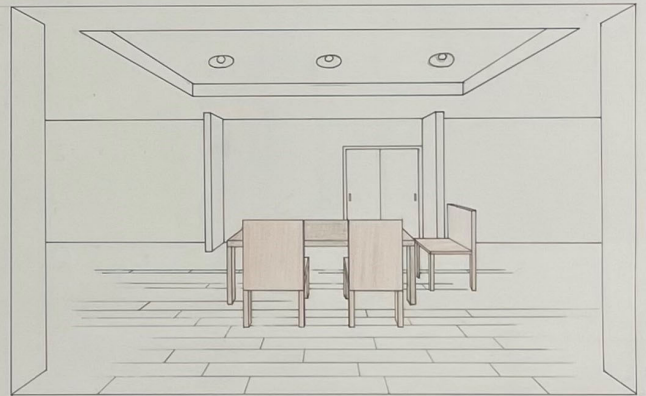
ストレスが溢れている日常の中で、住宅は衣食住のためだけでなく、癒しの空間であるべきだと私は考えました。

まず敷地内に緑を増やして都会の喧騒な雰囲気から解放される場所をつくり、さらにイスやテーブルを置くことで、近所の人と交流をしたり、そのスペースで食事をとったりすることで気分転換ができます。

ルーフバルコニーやテラスは広くとり、前に流れる川を眺めながら家族とBBQをしたり、くつろいだりする場所にしました。ベットと戯れたり、夜には星を観察したりする場所にもなります。プライベートにも配慮して2・3階の窓から下を見下ろしてもテラスが覗けないようなパーゴラを設置し、その代わりにガラスブロックをはめるなどして遊び心を取り入れました。

生活の中で家族が集まりやすいLDKは一直線に配置して開放的な空間にし、大きな窓を設けることで、自然光を採り入れて部屋を明るくしました。1階はそのままテラスに出られ、3階はパントリーを用意することでキッチンを使いやすくするなど動線にも配慮しました。

これらの利便性や自然を取り入れることで、忙しく流れる日常を癒す事ができる空間になりました。そしてタイトルにした春風がそよそよ吹くさまを表す春風駘蕩という言葉のように、暖かい日常を過ごしてもらえるような住宅ができたと思います。



ダイニング内観パース



夫婦寝室内観パース

敷地面積	45×28	1260㎡
建築面積	14×14+14×14+14×14	588㎡
1階床面積	(14×14-6×5)+(14×14-6×5)+(14×14-6×5)	498㎡
2階床面積	14×8+14×8+14×8	336㎡
3階床面積	14×8+14×8+14×8	336㎡
延べ床面積	498+336+336	1170㎡